

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 米国関係
（議員等発言(2)（講演、記者会見等）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43840

2-12)

レットガー(バート上院議員秘書)内話

(昭四五、五、十三)

極秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

あることはなほだし。同報告書は上院では問題にもされまい。

5. A B Mの展開が今後一層困難になつたとは必ずしも思わない。初年度スタートするかどうかの昨年の議会審議が最大の山場であり、幸いスタートはきつたのであるから、今年はやや遅れるといった程度の問題にとどまるということができよう。

6. ヴィエトナム、カンボディア共に米国としては勝利を求めているのではなく、あくまでもコミットメントの遂行を期しているだけである。したがって、ニクソンの政策は正しい。オキナワとの関連でもコミットメントの重要性につき日本は認識を深めるべきである。

(2の基地の態様については共同コミュニケ、総理演説等し細に検討するまでもなく、日米共に期するところは同じであること。ただし、方法論において日本側のアプローチの方が性急でなく、实际的であり、これは長期的には日本戦後の歩みが世界に実証したこと、短期的には昨年末の総選挙が実証したこと等、るる応しゆう。説明をしておいた趣。先方は、総選挙の結果については大かんと迎しており、今後とも彼の論点をつきあわせてゆきたいと述べていた趣。なお、「バ」はサーモンド議員の国防面での強こう論

極秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

議には便乗、同調することはあり得ても、せん維の問題には特にきょう味関心もなく、また、「レ」が述べるとおり他の上院議員はカンボディア、ヴィエトナムといった選挙に直接関係のある問題にはぼうさつされていても「オキナワ」ではさしたる関心を示していないというのが当面の実感と感じられた趣である。